



課題2-1 船で房総と江戸を結ぶ

第2学年 社会科学習指導案

1 単元名 産業の発達

2 単元の目標

- (1) 江戸時代の産業や交通，文化に関する地域の事例や代表的な事例を取り上げて，関心を持ち，意欲的に追究させ，歴史的事象に関する学び方や調べ方を身につけさせる。
(関心・意欲・態度)
- (2) 江戸時代の産業や交通，文化に関する地域の事例や代表的な事例を取り上げて，その特色を多角的に考察させる。(思考・判断・表現)
- (3) 江戸時代の産業や交通，文化に関する絵画，文献などの歴史資料を収集し，適切に選択して活用するとともに，追究し考察した結果を分かりやすく表現させる。(技能)
- (4) 江戸時代の産業や交通の発達，文化の特色を理解し，その知識を身につけさせる。
(知識・理解)

3 単元の指導計画

- (1) ふえる田畑と都市のにぎわい 1時間
- (2) 船で房総と江戸を結ぶ 2時間 (本時 2・3/5)
- (3) さかんになる町人文化 1時間
- (4) 直訴する農民 1時間

4 単元の評価計画 (評価規準)

関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
江戸時代の産業や交通の発達，文化に関する地域の事例や代表的な事例に対して関心を持ち，意欲的に追究し，歴史的事象に関する学び方や調べ方を身につけようとする。	江戸時代の産業・交通の発達，文化の特色を代表的な事例を取り上げて多角的に考察しようとする。	江戸時代の産業や交通，文化に関する絵画，文献などの歴史資料を収集し，適切に選択して活用するとともに，追究し，考察した結果を分かりやすく表現しようとする。	江戸時代の産業や交通の発達，文化の特色を理解し，その知識を身につけようとする。

5 本時の目標

- (1) 絵画や地図，写真などの資料を見て，江戸時代の水運に関心を持ち，船による房総と江戸の結びつきを意欲的に調べようとする。(関心・意欲・態度)
- (2) 江戸時代の水運について，身近な地域の史跡・地名などを調べ，まとめたものをイラストや文章などにして，分かりやすく表現できる。(技能)

6 本時の学習展開

段階 (配当時間)	学習内容・学習活動	学習活動の支援 (○) 指導上の留意点 (●) 観点別評価 (☆)
導入 (10分)	1 日本橋小網町の「江戸切絵図」から「行徳河岸」を見つける。 2 「行徳河岸」設置の経緯を読み取る。 ・徳川家康が行徳特産の塩を江戸に運ぶために小名木川や新川を開削した。 ・本行徳村民が幕府から小網町先の河岸を借り受けたから。	・生徒が「行徳」の地名を知らない場合は、教師が知らせる。また、現在の地図から位置を確認させる。(●) ・小網町の「説明板」の内容に地図を活用して解説を加える。(○)
展開1 (40分)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-bottom: 10px;"> 学習課題 房総と江戸を結ぶ水運を調べてみよう </div> 3 課題1 行徳と日本橋小網町を結ぶ水運を調べよう。 4 行徳と日本橋小網町を結ぶルートを赤ペンで地図に記入する。 5 行徳船で輸送していたものを読み取る。 ・小荷物、旅客、鮮魚、醤油など。 6 行徳(市川市)の河岸跡に成田山新勝寺に奉納した常夜燈がある理由を調べる。 ・江戸在住の成田参詣客が行徳船を利用したから。 ・成田参詣の講中一行は航路安全と渡船の標識のために。 7 行徳と日本橋小網町を結ぶ水運についてまとめ、みんなに分かりやすく説明する。	・絵画資料「行徳船」を読み取る視点を知らせる。(○) ・成田、行徳、江戸の地理的な位置関係や人々の願いなどをもとに調べさせる。(○) ・資料から水運に関心を持ち、房総と江戸の結びつきを意欲的に調べているか。(☆) (関心・意欲・態度) ・ゆっくりと大きな声で説明するように指示する。(●) ・メモを取りながら発表を聞くように指示をする。(●) ・調べたことを工夫してまとめ、分かりやすく説明しているか。(☆) (技能・表現)
展開2 (40分)	8 課題2 身近な地域の水運を調べよう。 (例：木更津と江戸を結ぶ木更津船) 9 木更津と江戸を結ぶ木更津船の絵画資料を読み取る。また、木更津船を図書室やインターネットを利用して調べる。 ・大きな船で、干潮なのか浅瀬に止まり、乗船客がそこから降りて浅瀬を歩いている。 ・江戸時代に日本橋本船町に木更津河岸があり、木更津湊と江戸の木更津河岸を結んでいる。 ・木更津船(五大力船)は、房総の薪炭や年貢米、旅客を運んでいた。 ・押送船は、鮮魚などを江戸に早く運ぶため速度が速い。 ・木更津湊に陸上交通や河川交通を利用して、近隣の物資が集積され、江戸に運ばれた。 ・江戸からは、旅客や生活用品などが運ばれてきた。 10 木更津と日本橋本船町を結ぶルートを赤ペンで地図に記入する。 11 調べた内容を分かりやすく発表する。 ・「イラスト」や「四コマ漫画」などにまとめる。	・絵画資料「木更津船」を読み取る視点を知らせる。(○) ・図書室やインターネットを利用するにあたり、キーワードを示し、学習内容が大きく広がり過ぎないように留意する。(●) ・身近な地域の水運に関心を持ち、意欲的に調べているか。(☆) (関心・意欲・態度)
まとめ (10分)	12 江戸時代の水運の役割を「船」「物(物資)」「人(旅客)」のキーワードを使い、50字程度で文章にしてまとめる。	・資料を的確に読み取り、調べたことを工夫してまとめ、分かりやすく説明しているか。(☆) (技能・表現) ・学習したことをキーワードにより的確に文章化しているか。(☆) (技能・表現)